MAYACAMAS

2005 Mayacamas Cabernet Sauvignon
Mt. Veeder Napa Valley

マヤカマスは、マウント・ヴィーダーの頂上近くに位置する老舗ワイナリーで、その歴史は1889年までさかのぼります。1968年に、当時ハイツ・セラーズでワイン造りに携わっていたボブ・トラバースがワイナリーを購入しました。1976年の「パリ・テイスティング（パリスの審判）」の赤ワイン部門では、1971年産のカベルネ・ソーヴィニョンが7位に入賞します。さらに、2006年に行われたこのテイスティングの30周年記念イベントでは、同じワインがフランスのグランヴァンを抑えて見事3位に輝きました。これは、マヤカマスのワインが長期の熟成を経ることで、本来のポテンシャルが十分に引き出されるワインだと世界的に証明された瞬間でした。

2013 年からは、ショッテンスタイン財閥の傘下となり、スクリーミング・イーグルの元ワインメーカーであり天才若手醸造家として注目されているアンディ・エリクソンが醸造を監修をしていましたが、現在は新時代の若き才能ブレイデン・アルブレクトがワインを造っています。また、長期にわたり放ったらかしにされていた畑の植え替えを担当しているのは、カリフォルニアにおいてのオーガニック＆バイオダイナミック農法のパイオニアとして知られるフィル・コトゥーリです。彼らの目標はただ一つ、それはワイナリーの 120 年以上の歴史に恥じることのない高品質で伝統的なスタイルのワインを引き続き世に送り出すことです。

テイスティングノート

2005年のカベルネ・ソーヴィニヨンはボブ・トラバースが造ったワインです。

スモーク、ラズベリージャム、鉛筆の芯を思わせるワイルドな香りと凝縮感があり、ぎっちりと詰まった味わいで、プラム、チェリーの皮、濡れたスミレ、粘板岩が更に香り、エネルギッシュさを感じます。熟成により、しっとりと変化し始めたタンニンとバランス良い酸が骨格としてダーク・チョコレートのニュアンスと共に余韻に残ります。

過去には、アメリカのワイン評価誌「Wine Spectator」が毎年その年の 100 のワインを決める名物企画『2019 年 TOP 100』において、2015 年マヤカマス カベルネ・ソーヴィニヨンが 2 位に輝きました！

テロワール

ナパ・ヴァレー屈指の低収量が特徴のマウント・ヴィーダーは、冷涼な山岳気候に恵まれた唯一無二のアペラシオンです。痩せた火山性土壌や太古の海底層など変化に富んだテロワールを持ち、そこで育つブドウは、豊かな酸と洗練されたミネラル感を備えた澄んだ味わいを生み出します。

データ

ワイン名:	マヤカマス・ヴィンヤーズ　カベルネ・ソーヴィニヨン マウント・ヴィーダー ナパ・ヴァレー
ブドウ品種;	100% Cabernet Sauvignon
アルコール度数:	13.75%
希望小売価格:	¥69,000(税別)

